

2027（令和9）年度 入学者用 貸与奨学金案内（大学院予約）

日本学生支援機構奨学金は、勉学に励む意欲があり、それにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学をあきらめることがないように貸与されるものです。

1. 申請要件

2027年4月に本学大学院に入学を希望する日本人学生・在日外国人学生（留学生は除く）

※入学が内定していなくても申請可能です。（ただし、本学大学院へ入学せず、別の大学院へ入学することになった場合は、入学先の大学院で再度申し込む必要があります。）

※外国籍の方は、在留資格が以下に該当する者のみ申請できます。

法定特別永住者、永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者

2. 配布書類

(1) 2027年度入学者用 奨学金案内ダイジェスト・スカラネット入力下書き用紙【大学院予約】

(2) 「奨学金確認書兼地方税同意書」のセット

※日本学生支援機構 HP 上に【2027 年度入学者用貸与奨学金案内（大学院予約）】冊子 P.1～48 が掲載されているので、以下 URL よりご自身にてダウンロードしてください。当係からの配布はありません。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/in.html>

3. 提出書類

(1) スカラネット入力下書き用紙（記入済みのもの）

・「ユーザID」「パスワード」は、(1)～(4)の書類提出後に通知しますので、空欄のままで結構です。

・教職開発専攻の方は、修業年限が入学後に確定しますので、全員2年と記入してください。

※郵送する場合は、下書き用紙をコピーして提出、原本はご自身にて管理してください。

(2) 学業成績証明書 1部

学部時の学業成績証明書（大学院出身者であっても出身大学の学業成績証明書）（コピー不可。）

(3) 返信用封筒（**角型2号、320円切手**貼付、本人の住所・氏名を明記）1枚

(4) <在日外国人の方のみ提出>

在留カード（コピー）特別永住者証明書（コピー）住民票の写し（原本）

<家族滞在の場合>上記に加え、出入国記録の写し（原本）

4. 申請書類提出期間

2026年11月2日（月）～2026年12月10日（木）17時15分まで

※窓口業務時間は8時30分～17時15分までです。（土日祝を除く。）

※学生支援課窓口へ持参、あるいは郵送で提出してください。また、連絡のつくメールアドレス、氏名、電話番号を記入した用紙も必要です。郵送手続きの方はメールアドレスの提出がないとスカラネット入力の際に必要なID・PWが受け取れません。

※郵送で提出する場合は2026年12月10日（木）必着です。

※提出期間が過ぎてからは一切受け付けません。

5. 提出先

窓口へ持参、または郵送による提出

※郵送の場合はレターパックなどの配達記録が残る配達手段にて送付してください。

住所 〒630-8528 奈良市高畑町

奈良教育大学 学生支援課 厚生係 宛

6. 書類提出後の手続き

提出書類の確認後、窓口提出の方にはその場で ID・PW の配布をします。

郵送提出の方はメールにて ID・PW の連絡をします。書類発送後 12 月 10 日までに ID・PW の通知が届かない場合は、当係まで即確認してください。(土日祝を除く。TEL：0742-27-9132・9289)

2026年12月17日までに、奨学金申込者専用のホームページにアクセスし、「スカラネット入力下書き用紙」に記入した内容を入力してください。

奨学金申込者専用のホームページ <http://www.sas.jasso.go.jp/>

※入力方法は、冊子『貸与奨学金案内（大学院予約）』26～33ページを参照してください。

※入力完了後に表示される受付番号を「スカラネット入力下書き用紙」に転記し、審査結果通知が届くまで保管してください。

※期間内に必ず入力してください。入力しなかった場合は、申請不備による受付不可となります。

※奨学金確認書兼地方税同意書のセットは日本学生支援機構へ簡易書留にて郵送必要。

スカラネット入力後 1 週間以内に郵送が必要です。**(※但し、2026年12月25日必着)**

7. 審査結果通知

申請後、①大学での審査と②日本学生支援機構での審査を経て予約採用候補者が決定します。

① の審査結果は2027年1月下旬に通知予定です。

② の審査結果は2027年3月上旬に通知予定です。

8. 特に優れた業績による返還免除内定制度

大学院で第一種奨学金の貸与終了時に認定する特に優れた業績による返還免除を専門職学生課程に進学する前に内定する制度です。次の対象要件を満たす者は、予約採用申請と同時期に申請が必要ですので、希望する者は、学生支援課厚生係まで事前にお問い合わせください。(TEL 0742-27-9132・9289)

《対象要件》以下の全てを満たす必要があります。

①大学学部等において修学支援新制度を利用又は、非課税世帯であること。

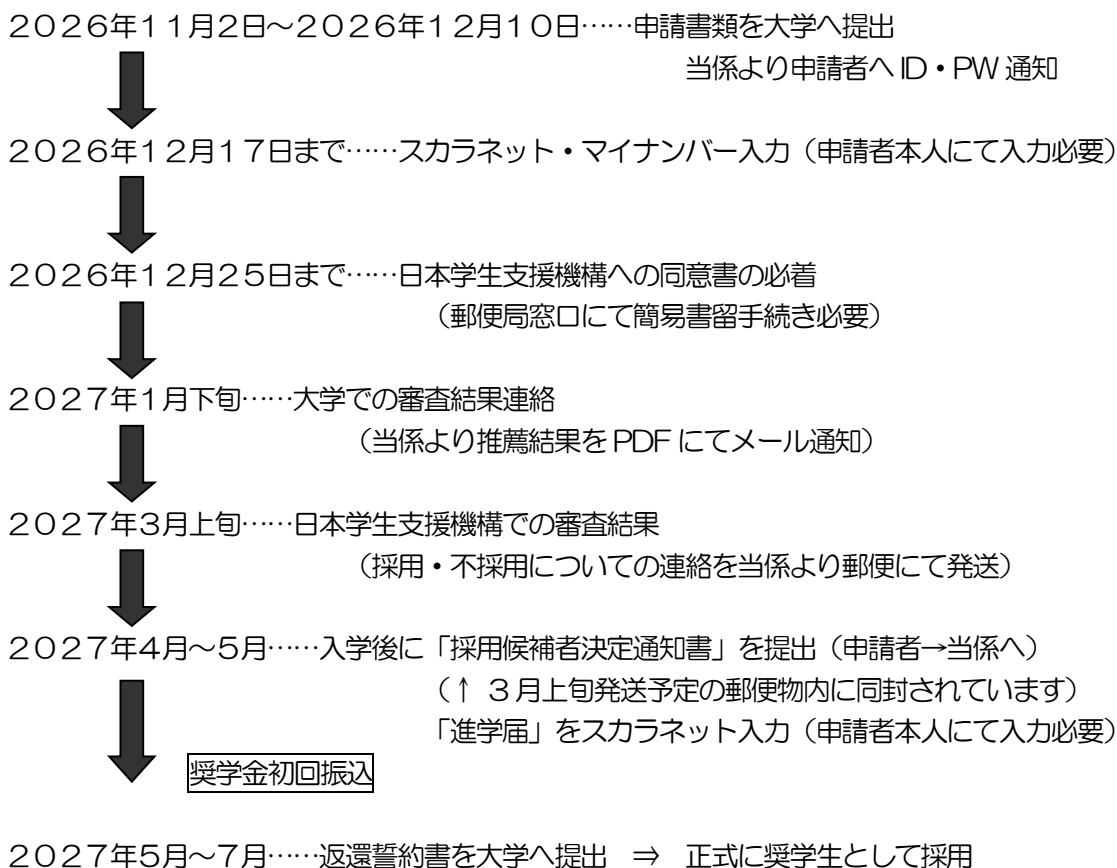
②科学技術イノベーション創出に寄与する分野(情報・AI、量子、マテリアル等)又は大学の強みや地域の強みを生かした分野への進学を希望していること。

③将来上記②の分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められること。

9. その他

- ・予約採用候補者となった方は、2027年4月に本学大学院に入学後、「奨学生採用候補者決定通知(進学先提出用)」を提出して下さい。入学後の手続きを行わない場合は、奨学生の採用が取り消されます。
- ・今回の予約採用を申請しなかった、あるいは申請したが採用されなかった場合でも、2027年4月に在学採用の募集の際に申請することができます。
- ・スカラネットに入力された数値等が、提出していただいた書類と合致していないなど誤りがある場合は、学生支援課厚生係にて修正しますので、御了承願います。
- ・長期履修制度の申請を予定されている方へ
奨学金の貸与期間は通常の修業年限(2年)までです。ただし、第2種奨学金に限っては、3年目以降についても貸与の延長が可能です。長期履修生の研究科コードは「1816」で入力してください。
- ・予約採用申請後、本学大学院へ入学せず、別の大学院へ入学することになった場合は、入学先の大学院で再度申し込む必要があります。

【参考】手続きの流れ図



◆2025年度より制度内容に一部変更有。下記の表を参考にして下さい。◆

※第一種奨学金と後払い制度は、いずれか一方のみ申込み事ができ、併用はできません。

（※ただし、いずれかの採用候補者となった場合でも、進学前に変更する事も可能です。必ず係へ申し出て下さい。）

奨学金の種類		貸 与 金 額		
			修士課程相当	博士課程相当
第一種奨学金【無利子】		月額	50,000 円、88,000 円	80,000 円、122,000 円
後払い制度	授業料支援金 【無利子】	年額	国公立:最大 535,800 円 私 立:最大 776,000 円 上記の「支援対象授業料」に、保証料相当額を上乗せした額	—
	生活費奨学金 【無利子】	月額	0円(利用しない)、20,000 円、40,000 円	—
第二種奨学金【有利子】		月額	50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円 から選択 ※ 150,000 円を選択した場合、法科大学院のみ 40,000 円または 70,000 円の増額貸与を受けることができます。	
入学時特別増額貸与奨学金【有利子】		一時金	100,000 円、200,000 円、300,000 円、400,000 円、500,000 円から選択	

☆不明な点があれば、学生支援課厚生係にお問い合わせください。（TEL 0742-27-9132・9289）

2027 年度入学用奨学金案内ダイジェスト・スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

《正誤表》

正誤箇所	誤	正
8 ページ STEP3 奨学金申込情報 (⑤-奨学金学貸与額情報(2))	13～15 ページ	14～15 ページ
11 ページ STEP6 所得情報 (⑨-あなたの所得情報(C))	2026 年度	2027 年度

8 ページ STEP3 奨学金申込情報

誤

【第一種奨学金の返還方式】下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	マイナンバーより毎年情報連携で取得した前年の所得に応じて毎月の返還額が決まります。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。 ※詳細は「奨学金案内」13～15ページを参照	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度又は人的保証制度のいずれかを選択します。

正

14～15 ページ

11 ページ STEP6 所得情報

誤

STEP6 所得情報

⑨-あなたの所得情報

1. あなたと配偶者について入力してください。

(1) 配偶者の有無について入力してください。

○有 ○無

(2) あなたについて入力してください。

(a) あなたの住所 (a) (郵便番号) (半角数字) 住所検索

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(b) あなたは2026年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。

○はい ○いいえ

(c) あなたは2026年度(2025年1月～12月分)の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されており、かつ2026年度に大学院へ入学する日の前1年以内に雇職又は無給の休職をしましたか(又はする予定がありますか)。(はい、を選択した場合、雇職票、休職証明書等の学校への提出が必要です)

○はい ○いいえ

海外の住所を入力することはできません。
連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

丁目部分が重複となっていないか確認してください。

正

2027 年度

4 / 4